（様式第１号別紙１）

介護職員初任者研修課程カリキュラム表

科(科目)名	内　　容	実施計画	科目番号
(1)職務の理解 （６時間）	①多様なサービスの理解	・介護と介護保険制度の意義 ・介護保険サービス（居宅・施設） ・介護保険外サービス	(1)－①
	②介護職の仕事内容や働く現場の理解	・介護職としての心構え ・居宅、施設の多様な働く現場におけるそれぞれの仕事内容 ・居宅、施設の実際のサービス提供現場の具体的イメージ ・キャリアパスの資格取得要件	(1)－②
(2)介護における尊厳の保持・自立支援 （９時間）	①人間と尊厳を支える介護	・人権と尊厳の保持 ・ＩＣＦ ・ＱＯＬ ・ノーマライゼーション ・虐待防止・身体拘束禁止 ・個人の権利を守る制度の概要	(2)－①
	②自立に向けた介護	・自立支援 ・介護予防	(2)－②
(3)介護の基本 （６時間）	①介護職の役割、専門性と多職種との連携	・介護環境の特徴 ・介護の専門性 ・介護に関わる職種	(3)－①
	②介護職の職業倫理	・法令順守 ・介護の倫理	(3)－②
	③介護における安全の確保とリスクマネジメント	・介護における安全の確保 ・事故予防、安全対策 ・緊急時に必要な知識と対応方法 ・感染症対策	(3)－③
	④介護職の安全	・介護職の心身の健康管理	(3)－④
(4)介護・福祉サービスの理解と医療との連携 （９時間）	①介護保険制度	・介護保険制度創設の背景と目的・動向 ・介護保険制度の仕組みの基礎的理解 ・介護保険制の財源、組織・団体の機能と役割 ・医療保険制度の概要 ・年金保険制度の概要	(4)－①
	②医療との連携とリハビリテーション	・医療行為と介護 ・健康チェック ・リハビリテーション医療の過程 ・リハビリテーション医療の意義と役割 ・訪問・通所・地域リハビリテーション	(4)－②
	③障害者総合支援制度およびその他制度	・障害者総合支援制度創設の理念、背景と目的 ・障害者総合支援制度の仕組みの基礎的理解 ・個人の権利を守る制度の概要	(4)－③
(5)介護におけるコミュニケーション技術	①介護におけるコミュニケーション	・介護におけるコミュニケーションの意義、目的と役割 ・介護におけるコミュニケーションの手段と技法 ・利用者・家族への対応の基礎知識 ・利用者・家族への対応の実際 ・利用者の状況・状態に応じた対応	(5)－①

（６時間）	②介護におけるチームのコミュニケーション	・記録による情報の共有化 ・報告・連絡・相談 ・コミュニケーションを促す環境	(5)－②
(6)老化の理解 （６時間）	①老化に伴うこころとからだの変化と日常	・老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴 ・老年に伴う心身の機能の変化と日常生活への影響	(6)－①
	②高齢者と健康	・高齢者の疾病（老年症候群）と生活上の留意点（外科系） ・高齢者に多い病気と生活上の留意点（内科系）	(6)－②
(7)認知症の理解 （６時間）	①認知症を取り巻く状況	・認知症ケアの理念と視点	(7)－①
	②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	・認知症の概念と原因疾患・病態 ・原因疾患別ケアのポイントと健康管理	(7)－②
	③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	・認知症の人の生活障害、心理・行動の特徴 ・認知症の利用者への対応	(7)－③
	④家族への支援	・家族との関わり方と援助	(7)－④
(8)障害の理解 （３時間）	①障害の基礎的理解	・障害の概念とＩＣＦ ・障害者福祉の基本理念	(8)－①
	②障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	・身体障害 ・知的障害 ・精神障害（高次脳機能障害・発達障害を含む） ・その他の心理の機能障害	(8)－②
	③家族の心理、かかわり支援の理解	・家族の心理・かかわり支援	(8)－③
(9)こころとからだのしくみと生活支援技術 (75時間)	【ア　基本知識の学習（12 時間）】		
	①介護の基本的な考え方	・介護の基本的な考え方	(9)－①
	②介護に関するこころのしくみの基礎的理解	・学習と記憶に関する基礎知識 ・感情と意欲に関する基礎知識 ・自己概念と生きがい ・老化や障害を受け入れる適応行動と阻害要因	(9)－②
	③介護に関するからだのしくみの基礎的理解	・人体の各部の名称と動きに関する基礎知識 ・健康チェックとバイタルサイン ・骨・関節・筋肉に関する基礎知識 ・中枢神経系と体性神経に関する基礎知識 ・自律神経と内部器官に関する基礎知識	(9)－③
	【イ　生活支援技術の講義・演習（51 時間）】		
	④生活と家事	・生活と家事の理解 ・家事援助の基礎知識と生活支援	(9)－④
	⑤快適な居住環境整備と介護	・快適な居住環境に関する基礎知識 ・介護保険による住宅改修 ・福祉用具に関する基礎知識	(9)－⑤
	⑥整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	・整容に関する基礎知識 ・整容の支援技術	(9)－⑥
	⑦移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	・移動・移乗に関する基礎知識 ・移動・移乗のための用具と活用方法 ・負担の少ない移動・移乗と支援方法 ・移動と社会参加の留意点と支援	(9)－⑦

	⑧食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	・食事に関する基礎知識 ・食事環境の整備と用具の活用方法 ・楽しい食事を阻害する要因と支援方法・食事と社会参加の留意点と支援	(9)－⑧
	⑨入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	・入浴と清潔保持に関する基礎知識 ・入浴と整容の用具の活用方法 ・楽しい入浴を阻害する要因と支援方法	(9)－⑨
	⑩排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	・排泄に関する基礎知識 ・排泄環境の整備と用具の活用方法 ・爽快な排泄を阻害する要因と支援方法	(9)－⑩
	⑪睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	・睡眠に関する基礎知識 ・睡眠環境と用具の活用方法 ・快い睡眠を阻害する要因と支援方法	(9)－⑪
	⑫死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護	・終末期に関する基礎知識 ・生から死への過程とこころの理解 ・苦痛の少ない死への支援と他職種との連携	(9)－⑫
	【ウ　生活支援技術演習（12 時間）】		
	⑬介護過程の基礎的理解	・科学的思考と介護過程 ・介護過程の展開に必要な構成要素	(9)－⑬
	⑭総合生活支援技術演習	・事例による展開演習	(9)－⑭
(10)振り返り （４時間）	①振り返り	・根拠に基づく介護についての要点（利用者の状態像に応じた介護と介護過程、身体・心理・社会面を総合的に理解するための知識の重要性、チームアプローチの重要性等）	(10)－①
	②就業への備えと研修終了後における継続的な研修	・研修終了後における継続的な研修について具体的にイメージできるような実例（ＯＦＦ－ＪＴ、ＯＪＴ）を紹介	(10)－②